

第9回
「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業」
調査

2021 年4月

あなたの会社の **e-審査部**
リスクモンスター株式会社

<https://www.riskmonster.co.jp>

■ 調査の概要

1. 調査名称

第9回「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業」調査

2. 調査方法

インターネット調査

3. 調査エリア

全国

4. 期間

2021年3月23日(火)～3月25日(木)

5. 調査対象者

未成年の子(男)をもつ20～69歳の男女個人 200人

未成年の子(女)をもつ20～69歳の男女個人 200人

未成年の孫(男)をもつ20～69歳の男女個人 200人

未成年の孫(女)をもつ20～69歳の男女個人 200人

6. 調査対象企業と選定方法

各業界の大手企業・組織 200社を抽出

7. 有効回収数

800サンプル

8. 回答者の属性

性別・年代 平均 50.7 歳

	20代	30代	40代	50代	60代	合計
未成年の子をもつ男性(父)	21	39	68	60	12	200
未成年の孫をもつ男性(祖父)	0	3	22	47	128	200
未成年の子をもつ女性(母)	45	60	57	37	1	200
未成年の孫をもつ女性(祖母)	0	2	22	77	99	200
合計	66	104	169	221	240	800

地域

北海道	東北	関東	中部	近畿	中・四国	九州	合計
45	77	266	137	149	65	61	800

1. 調査結果

[1] 「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業ランキング」／ランキング結果

「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業ランキング」のランキング1位は「国家公務員」(回答率 14.6%)であった。次いで2位「地方公務員」(同 13.8%)、3位「トヨタ自動車」(同 8.9%)と、上位3社は、2年前に実施した第8回調査と同様の結果となった。以下、4位「グーグル(Google)」(同 5.5%)、5位「パナソニック」(同 4.6%)、6位「ソニー」(同 4.4%)、7位「アップル(Apple)」(同 4.1%)、8位「任天堂」(同 3.9%)、9位「サントリー」(同 3.3%)、10位「楽天」(同 3.1%)と続いた。(図表A)

業種としては、製造業が10社(トヨタ自動車、パナソニック、ソニー、アップル(Apple)、任天堂、サントリー、花王、明治、日立製作所、富士フイルム)と最も多い結果となった。次いで、インターネット付随サービス業(グーグル(Google)、楽天)、総合商社(伊藤忠商事、三菱商事)が各2社ずつランクインしている。

第8回「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業ランキング」の結果と比較したところ、トップ3の順位は変動なく、前回に続き1位「国家公務員」、2位「地方公務員」と公務員人気の根強さがみられた。また、3位の「トヨタ自動車」は、初回調査から民間企業における1位を維持しており、民間企業の中では不動の地位を築いている。

ランキングが大きく変動した企業として、「ソニー」(前回 64位→6位)、「NTTドコモ」(前回 44位→11位)、「伊藤忠商事」(前回 31位→12位)、「花王」(前回 44位→16位)、「富士通」(前回 64位→16位)、「明治」(前回 44位→16位)のランクアップが目立った一方で、第1回調査以来、トップ20にランクインし続けていた、「全日本空輸(ANA)」(前回6位→21位)、「日本航空(JAL)」(前回12位→74位)「東海旅客鉄道(JR東海)」(前回9位→39位)の3社は、今回初めてトップ20圏外となった。

なお、トップ100については図表Bにまとめた。(図表B)

[2] 「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業ランキング」／子孫別比較

お子さんに勤めてほしい企業について集計したところ、ランキング1位は「地方公務員」(回答率 11.3%)であった。次いで2位は「国家公務員」(同 10.3%)、3位「トヨタ自動車」(同 8.5%)、4位「ソニー」、「パナソニック」(同 5.8%)、となった。(図表C)

お孫さんに勤めてほしい企業ランキングは、1位「国家公務員」(回答率 20.5%)、2位「地方公務員」(同 17.3%)、3位「トヨタ自動車」(同 9.8%)、4位「グーグル(Google)」(同 5.8%)、5位「アップル(Apple)」(同 4.5%)となった。

公務員を企業群に加えた第5回調査以来、お子さんに勤めてほしい企業、お孫さんに勤めてほしい企業ともに、「国家公務員」、「地方公務員」、「トヨタ自動車」がトップ3を占めている。

お子さんに勤めてほしい企業においては、「ソニー」(前回 60→4位)、「シャープ」(前回 84位→11位)などの国内の大手電機メーカー、お孫さんに勤めてほしい企業においては、「任天堂」(前回 39位→6位)、「富士通」(前回 39位→10位)、「ソニー」(前回 39位→11位)、「明治」(前回 39位→11位)、「伊藤忠商事」(前回 39位→14位)などが大幅に順位を上げて、上位にランクインし

ている。(図表D)

[3] 「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業ランキング」／選択理由

選択した理由を自由回答で尋ねたところ、1位「国家公務員」、2位「地方公務員」共に、生活面や収入面において「安定している」が多数を占めた。その他の理由として、「国家公務員」においては「国のために働いてほしい」、「日本を牽引するから」といった社会への貢献を期待する意見がみられた。「地方公務員」では、「地元で通勤の範囲がせまい」、「地元においてほしい」など、子・孫には就職しても、身近にいてほしいと願う父母、祖父母の意見がうかがえた。

3位「トヨタ自動車」の選択理由では、「日本を代表する企業」、「安定している」、「新たな事にチャレンジしている」といった意見が多くみられた。4位「グーグル(Google)」、7位「アップル(Apple)」、12位「アマゾン(Amazon)」のGAFAと称される企業については、「将来性に期待が持てる」、「コロナでITしか将来性がみえない」といった意見がみられ、継続的な成長に対する期待が寄せられた結果といえよう。(図表E)

[4] 「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業ランキング」／男女/父母・祖父母別比較

「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業ランキング」を男女別に集計したところ、男女ともに、1位「国家公務員」、2位「地方公務員」、3位「トヨタ自動車」となっており、トップ20の中でも、14社が男女共通してランクインとなった。

男子のお子さん・お孫さんに勤めてほしい企業は、「三菱商事」、「伊藤忠商事」、「住友商事」、「三井物産」などの総合商社が多くランクインしている。一方で、女子のお子さん・お孫さんに勤めてほしい企業は、「サントリー」、「明治」、「キリンビール」、「カゴメ」、「日本コカ・コーラ」、「味の素」など、大手食品メーカーのランクインが目立った。(図表F)

「子・孫」別、「男子・女子別」、「父、祖父」・「母、祖母」別の比較では、いずれの集計においても「国家公務員」、「地方公務員」、「トヨタ自動車」がトップ3となっており、全てのセグメントで人気が表示されている。(図表G)

また、お子さん／お孫さんに勤めてほしい業種を調査したところ、1位「医療」(回答率 15.5%)、2位「通信・情報(IT)」(同 13.5%)、3位「専門サービス」(同 13.1%)となり、前回調査から、2位と3位が入れ替わる結果となった。(図表H)

[5] 「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業ランキング」／重視するイメージ

お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業において重視するイメージは、1位「給与額」(回答率 44.8%)となり、次いで2位「社員を大切にする」(同 41.8%)、3位「福利厚生」(同 41.0%)、4位「将来性」(同 40.3%)となった。上位4項目においては、前回調査時と同様に4割を超える高い回答率となり、重視するイメージに大きな変化はないことがわかった。

父母世代は祖父母世代に比べ、「残業時間」、「サービス残業の有無」など、労働環境を重視する傾向がうかがえる一方で、祖父母においては、「勤務地」、「通勤や移動の頻度」など、孫との距離を重視する傾向がみられ、世代により勤めてほしい企業に対する価値観の違いも表れた結果となった。(図表I)

[6] 「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業ランキング」／稼いでほしいと考える最低年収

お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業において、稼いでほしいと考える最低年収を調査したところ、1位「年収は気にしない」(回答率 23.0%)となり、次いで2位「500 万円以上」(同 20.0%)、3位「400 万円以上」(同 16.4%)となった。[5]において、「給与額」を重視する意見が半数近かったのに対して、5人に1人は子・孫の「年収額を気にしない」と考えていることがわかった。

また、希望年収額としては、500 万円前後の金額帯に回答が集まっている点については、民間企業の平均年収 436 万円(2019 年版「民間給与実態統計調査」)を考慮すると、父母・祖父母は子・孫に対し、世間一般の平均年収程度稼いでほしいと考えている様子が見えてくる。

さらに、600 万円以上稼いでほしいと考える割合を、「男子・女子別」で比較したところ、「男子」(合計回答率 40.4%)の方が、「女子」(同 22.4%)より 18.0 ポイント高い結果となっており、男の子・孫に対して高い年収を望む傾向が表れている。(図表J)

2. 総評

5月5日のこどもの日を前に、親や祖父母は子・孫の将来をどのように考えているのか、また、コロナ禍前後で勤めてほしい企業に対する考えに変化が生じたのかを調査するために、2年ぶり第9回目となる「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業ランキング」の調査を行った。

お子さん、お孫さんに勤めてほしい先として、前回に続いて公務員が1位、2位を独占し、トヨタ自動車は3位となった。公務員やトヨタ自動車の選択理由として、「安定性」を評価する意見が多くみられた。また、グーグル(Google)や、アップル(Apple)など IT 企業では、今後も成長が期待できる業種として評価されていることがわかる。一方で初回調査以降、トップ 20 に常時ランクインしていた交通インフラ系の企業は、新型コロナウイルス感染拡大による業績への影響が大々的に報じられる中、大幅なランクダウンが目立った。

お子さん、お孫さんの勤め先として最も重視するポイントは「給与額」となり、平均年収程度の収入を安定的に得てほしいと考えている様子が見えてくる。また、父母世代では労働環境を重視し、祖父母世代では孫との距離を重視する傾向がみられ、世代による価値観の違いもみられた。

今回の調査結果を 2022 年3月に就職を控えた大学3年生を対象に実施した、第7回「就職したい企業・業種ランキング」調査と比較したところ、両調査で「国家公務員」、「地方公務員」が1位、2位を占めており、子・孫に勤めてほしい先も自身が勤務したい先も、「安定性」が重視されている様子が表れている。(図表K)

子・孫の就職先に「安定性」を求める傾向は、新型コロナウイルスの感染拡大以前から変わっておらず、今後も就職先を選ぶ際の大きな要素となることは間違いない。しかし、その一方で、現下のコロナ禍によって生活様式や働き方に変化が求められているように、企業が環境の変化に対応する「柔軟性」を備えていることも、就職先の要素として重要といえるのではなかろうか。そのような意味では、「安定性」と「柔軟性」を兼ね備え、子・孫の将来を託すことができる企業が今後一層増えていくことこそが、親や祖父母の真の願いなのかもしれない。

図表A 第9回「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業ランキング」アンケート／ランキングベスト20

(n=800／複数回答)

順位	変動		企業名	都道府県	業種	回答率
1	→	(±0)	国家公務員	-	公務	14.6%
2	→	(±0)	地方公務員	-	公務	13.8%
3	→	(±0)	トヨタ自動車	愛知県	自動車製造業	8.9%
4	↑	(+1)	グーグル(Google)	東京都	インターネット附随サービス業	5.5%
5	↑	(+1)	パナソニック	大阪府	電気機械器具製造業	4.6%
6	↑	(+58)	ソニー	東京都	電気機械器具製造業	4.4%
7	↑	(+5)	アップル(Apple)	東京都	電気機械器具製造業	4.1%
8	↑	(+4)	任天堂	京都府	娯楽用具・がん具製造業	3.9%
9	↑	(+11)	サントリー	大阪府	飲料・たばこ・飼料製造業	3.3%
10	↑	(+3)	楽天	東京都	インターネット附随サービス業	3.1%
11	↑	(+33)	NTTドコモ	東京都	通信業	2.8%
12	↑	(+8)	アマゾン(Amazon)	東京都	無店舗小売業	2.6%
12	↑	(+19)	伊藤忠商事	東京都	総合商社	2.6%
12	↑	(+1)	東日本旅客鉄道(JR東日本)	東京都	鉄道業	2.6%
12	↓	(▲3)	三菱商事	東京都	総合商社	2.6%
16	↑	(+28)	花王	東京都	化学工業	2.5%
16	↑	(+48)	富士通	東京都	情報サービス業	2.5%
16	↑	(+28)	明治	東京都	食料品製造業	2.5%
19	↑	(+1)	日立製作所	東京都	電気機械器具製造業	2.3%
20	↓	(▲7)	富士フイルム	東京都	化学工業	2.1%

図表B 第9回「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業ランキング」／ランキングベスト100

(n=800／複数回答)

順位	企業名	回答率	順位	企業名	回答率
1	国家公務員	14.6%	48	日清食品	1.4%
2	地方公務員	13.8%	48	日本マイクロソフト	1.4%
3	トヨタ自動車	8.9%	48	ワコール	1.4%
4	グーグル(Google)	5.5%	54	キッコーマン	1.3%
5	パナソニック	4.6%	54	グリコ	1.3%
6	ソニー	4.4%	54	東京海上日動火災保険(東京海上日動)	1.3%
7	アップル(Apple)	4.1%	57	カルビー	1.1%
8	任天堂	3.9%	57	関西電力	1.1%
9	サントリー	3.3%	57	KDDI	1.1%
10	楽天	3.1%	57	全国農業協同組合連合会(JA全農)	1.1%
11	NTTドコモ	2.8%	57	西日本旅客鉄道(JR西日本)	1.1%
12	アマゾン	2.6%	57	野村證券	1.1%
12	伊藤忠商事	2.6%	57	三菱地所	1.1%
12	東日本旅客鉄道(JR東日本)	2.6%	57	ヤフー	1.1%
12	三菱商事	2.6%	65	アイシン精機	1.0%
16	花王	2.5%	65	アシックス	1.0%
16	富士通	2.5%	65	イオン	1.0%
16	明治	2.5%	65	ソニー・ミュージックエンタテインメント	1.0%
19	日立製作所	2.3%	65	ダイキン	1.0%
20	富士フイルム	2.1%	65	帝国ホテル	1.0%
21	住友商事	2.0%	65	東京急行電鉄(東急)	1.0%
21	全日本空輸(ANA)	2.0%	65	日本赤十字社	1.0%
21	タカラトミー	2.0%	65	みずほ銀行	1.0%
24	味の素	1.9%	74	清水建設	0.9%
24	大塚製薬	1.9%	74	中部電力	0.9%
24	シャープ	1.9%	74	電通	0.9%
24	日本コカ・コーラ	1.9%	74	東京電力	0.9%
24	本田技研工業(ホンダ)	1.9%	74	TOTO	0.9%
29	三井住友銀行	1.8%	74	日産自動車	0.9%
29	三井物産	1.8%	74	日本電気(NEC)	0.9%
31	旭化成	1.6%	74	日本ハム	0.9%
31	アサヒビール	1.6%	74	日本航空(JAL)	0.9%
31	オリエンタルランド	1.6%	74	日本テレビ	0.9%
31	キーエンス	1.6%	74	フジテレビジョン	0.9%
31	麒麟ビール	1.6%	74	ブリヂストン	0.9%
31	武田薬品	1.6%	74	丸紅	0.9%
31	タニタ	1.6%	74	三菱重工	0.9%
31	デンソー	1.6%	74	森永乳業	0.9%
39	NTTデータ	1.5%	74	ロッテ	0.9%
39	カゴメ	1.5%	90	エイベックス(Avex)	0.8%
39	キヤノン	1.5%	90	鹿島建設	0.8%
39	資生堂	1.5%	90	川崎重工業	0.8%
39	ソフトバンク	1.5%	90	講談社	0.8%
39	東海旅客鉄道(JR東海)	1.5%	90	ゴールドマン・サックス	0.8%
39	日本電信電話(NTT)	1.5%	90	スクウェア・エニックス(スクエニ)	0.8%
39	三菱UFJ銀行	1.5%	90	テレビ朝日	0.8%
39	リクルート	1.5%	90	ニトリ	0.8%
48	アステラス製薬	1.4%	90	バンダイ(BANDAI)	0.8%
48	キューピー	1.4%	90	ヤクルト	0.8%
48	京セラ	1.4%	90	ヤマハ	0.8%

図表C 第9回「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業ランキング」／ お子さんに勤めてほしい企業上位

(n=400／複数回答)

順位	変動		企業名	業種	回答率
1	→	(±0)	地方公務員	公務	11.3%
2	→	(±0)	国家公務員	公務	10.3%
3	→	(±0)	トヨタ自動車	自動車製造業	8.5%
4	↑	(+56)	ソニー	電気機械器具製造業	5.8%
4	↑	(+1)	パナソニック	電気機械器具製造業	5.8%
6	↓	(▲2)	グーグル(Google)	情報サービス業	5.3%
7	↓	(▲2)	アップル(Apple)	電気機械器具製造業	4.5%
8	↑	(+5)	楽天	インターネット附随サービス業	4.3%
9	↑	(+27)	NTTドコモ	通信業	4.0%
9	↓	(▲4)	任天堂	娯楽用具・がん具製造業	4.0%
11	↑	(+73)	シャープ	電気機械器具製造業	3.5%
12	↑	(+24)	花王	化学工業	3.0%
13	↑	(+10)	伊藤忠商事	各種商品卸売業	2.8%
13	↑	(+10)	サントリー	飲料・たばこ・飼料製造業	2.8%
13	↑	(+71)	日本コカ・コーラ	食料品製造業	2.8%
13	↓	(▲8)	三菱商事	各種商品卸売業	2.8%
17	↑	(+19)	大塚製薬	医薬品製剤製造業	2.5%
17	↓	(▲4)	キーエンス	電子部品等製造業	2.5%
17	↓	(▲4)	東日本旅客鉄道(JR東日本)	鉄道業	2.5%
17	↑	(+19)	富士フイルム	化学工業	2.5%

図表D 第9回「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業ランキング」／お孫さんに勤めてほしい企業上位

(n=400／複数回答)

順位	変動		企業名	業種	回答率
1	→	(±0)	国家公務員	公務	20.5%
2	→	(±0)	地方公務員	公務	17.3%
3	→	(±0)	トヨタ自動車	自動車製造業	9.8%
4	↑	(+2)	グーグル(Google)	情報サービス業	5.8%
5	↑	(+7)	アップル(Apple)	電気機械器具製造業	4.5%
6	↑	(+17)	サントリー	飲料・たばこ・飼料製造業	4.0%
6	↑	(+33)	任天堂	娯楽用具・がん具製造業	4.0%
6	→	(±0)	パナソニック	電気機械器具製造業	4.0%
9	↑	(+3)	アマゾン(Amazon)	無店舗小売業	3.5%
10	↑	(+29)	富士通	情報サービス業	3.3%
11	↑	(+28)	ソニー	電気機械器具製造業	3.0%
11	↑	(+12)	東日本旅客鉄道(JR東日本)	鉄道業	3.0%
11	↑	(+28)	明治	食料品製造業	3.0%
14	↑	(+25)	伊藤忠商事	各種商品卸売業	2.8%
14	↓	(▲2)	三菱商事	各種商品卸売業	2.8%
16	↑	(+7)	タカラトミー	娯楽用具・がん具製造業	2.5%
16	↓	(▲4)	日立製作所	電気機械器具製造業	2.5%
16	↓	(▲11)	本田技研工業(ホンダ)	自動車製造業	2.5%
19	↑	(+20)	花王	化学工業	2.3%
20	↑	(+61)	アステラス製薬	医薬品製剤製造業	2.0%
20	↑	(+3)	キヤノン	カメラ製造業	2.0%
20	↑	(+61)	京セラ	電気機械器具製造業	2.0%
20	↑	(+61)	タニタ	機械器具卸売業	2.0%
20	↑	(+3)	楽天	インターネット附随サービス業	2.0%

図表E 第9回「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業ランキング」アンケート／ランキングベスト20 選択理由

(n=800／単一回答)

順位	企業名	選んだ理由	性別年代
1	国家公務員	収入が安定しているため	50代・女性
1	国家公務員	安定性第一に考えるから	60代・男性
1	国家公務員	公務員は倒産がないから、安心して働くことができるから	60代・男性
1	国家公務員	国に貢献をしてほしい	40代・男性
1	国家公務員	意義ある仕事ができる	60代・男性
1	国家公務員	家族に公務員が多いため安定して将来が安心	60代・女性
1	国家公務員	日本を牽引するから	60代・男性
1	国家公務員	安泰だと思います	60代・女性
1	国家公務員	倒産する心配がないから	50代・女性
1	国家公務員	国の舵取りをになって欲しい	50代・女性
1	国家公務員	国のために働いてほしい	60代・女性
1	国家公務員	景気に左右されない	60代・女性
1	国家公務員	警察官になりたいと言っているのだから	50代・女性
1	国家公務員	いつの時代も安定している	60代・女性
1	国家公務員	安定な生活が送れるから	60代・女性
2	地方公務員	地元で堅実、安定	60代・男性
2	地方公務員	地方公務員といいますが職種が色々ありますので 本人の希望をしっかりとかなえて欲しいです	60代・女性
2	地方公務員	堅い商売で、地元へ貢献できる	40代・男性
2	地方公務員	安定感がある地域住民のために働いてほしい	60代・男性
2	地方公務員	安定しているし、なるべくなら地元に残ってほしい	40代・女性
2	地方公務員	転職もなく、安心して定年退職まで勤められ、年収も安定している	60代・女性
2	地方公務員	地元で働いてほしい	50代・男性
2	地方公務員	地元で転職の範囲が狭い	50代・男性
2	地方公務員	安定の代名詞	50代・男性
2	地方公務員	身近で働けるし、安定しているのだから	60代・男性
2	地方公務員	安定した収入、安定した職業だから	60代・女性
2	地方公務員	自宅から通勤ができ、収入が安定している	50代・男性
2	地方公務員	収入が安定しており、カレンダー通りの任務のため	40代・女性
3	トヨタ自動車	トヨタ車が好きなから	50代・女性
3	トヨタ自動車	最も安定している企業で、新たな事にチャレンジしている	60代・男性
3	トヨタ自動車	安定していて給与が良い	50代・男性
3	トヨタ自動車	魅力的な経営者、組織である	60代・男性
3	トヨタ自動車	地元であり、自動車業界のトップを守り続けてほしい企業なので応援しているから	60代・女性
3	トヨタ自動車	未来があるような気がするから	60代・女性
3	トヨタ自動車	親族が働いているから	40代・男性
3	トヨタ自動車	日本の1番の産業だから	30代・男性
3	トヨタ自動車	日本を代表する企業だから	40代・男性
4	グーグル(Google)	コロナでIT系でしか将来性がみえない	50代・女性
4	グーグル(Google)	5年に一度のウィルスが凄くなり、IT関連でしか将来性がみれないから	50代・女性
4	グーグル(Google)	将来性に期待が持てる	60代・男性
4	グーグル(Google)	これからもっと伸びそう	20代・女性
4	グーグル(Google)	50年後も存続してそう	40代・男性
4	グーグル(Google)	これからもっともっと将来性がありそうだから	50代・女性

(n=800/単一回答)

順位	企業名	選んだ理由	性別年代
5	パナソニック	家電メーカーの大手	50代・女性
5	パナソニック	良質な製品作りと外国資本の入らない安定した企業業績を維持している信頼できる国内企業だから	60代・女性
5	パナソニック	日本を誇る会社だから	30代・女性
5	パナソニック	大手企業で安定していそう	40代・女性
6	ソニー	一番将来性があり、自由な会社だから	60代・男性
6	ソニー	将来性がある会社だから	60代・女性
7	アップル(Apple)	日本の企業にはない風通しの良さや待遇の良さがあるからグローバルに活躍して欲しいから	60代・女性
7	アップル(Apple)	これからの将来性に期待	50代・男性
7	アップル(Apple)	革新的技術を発信する業務をしているから	60代・男性
8	任天堂	ゲームが好きで良くやっているからゲームを作る側になったらどうなのかと思い	60代・女性
8	任天堂	孫がゲーム好きだから	60代・女性
8	任天堂	世界的に人気がある業界トップの企業で働けるのは幸せだろうと思うから	60代・女性
8	任天堂	パソコンが得意でプログラミングを勉強しているので、その能力を生かしてほしい	60代・女性
8	任天堂	ゲーム開発やコンテンツの方面があるから	50代・女性
9	サントリー	大手企業で将来性がありそうだと思う	50代・男性
9	サントリー	きちんとしている会社だから	20代・女性
10	楽天	勢いがある 将来性がある	50代・女性
10	楽天	固定概念に囚われず、個々の能力を発揮しグローバルに働けそうだから	30代・女性
10	楽天	経営方針が面白い楽天経済圏が好きだから	40代・男性
10	楽天	最も将来性がありそう	40代・男性
11	NTTドコモ	1番安定してと思ったから携帯に詳しくなってほしいから	30代・女性
12	伊藤忠商事	働き甲斐のある会社	40代・男性
12	伊藤忠商事	商社で働いてほしいから	30代・女性
12	アマゾン(Amazon)	海外で活躍してほしいため	30代・女性
12	アマゾン(Amazon)	将来どうなっているかは分からないけど、身近に感じる企業になったし、まだまだいろいろな方面に飛躍してやり甲斐のある仕事が出来そう	50代・男性
12	アマゾン(Amazon)	将来性があるから	50代・女性
12	アマゾン(Amazon)	遊び心がありそう	50代・男性
12	東日本旅客鉄道(JR東日本)	日本独自の技術を持ち、長く自分を磨ける職場があるような気がします	60代・女性
12	東日本旅客鉄道(JR東日本)	もう中学生になるが、電車が大好きでとても詳しい他の事は飽きるが、電車は一貫して好きである	60代・女性
12	三菱商事	最高峰の商社のため	50代・男性
12	三菱商事	安心感	30代・女性
16	富士通	有名だから、成長力がある	40代・女性
16	富士通	理系卒者の専門職として今後の先端企業に参加してほしい	60代・男性
16	富士通	ITトップ企業だから	60代・男性
16	花王	メジャーな企業で将来的にも安定してそう	50代・女性
16	明治	派遣で働いて良かったので	60代・女性
16	明治	食べ物に関して長く携わって色々学んで作り上げて欲しいから	50代・女性
16	明治	本人がお菓子が好きだから	50代・男性
19	日立製作所	革新的な動きをしている	60代・男性
20	富士フイルム	多方面に渡って研究が進んでいる	60代・女性

図表F 第9回「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業ランキング」／男女別上位

男子 (n=400/複数回答)				女子 (n=400/複数回答)			
順位	変動	企業名	回答率	順位	変動	企業名	回答率
1	→	(±0) 国家公務員	21.3%	1	↑	(+1) 国家公務員	14.5%
2	→	(±0) 地方公務員	20.3%	2	↓	(▲1) 地方公務員	13.5%
3	→	(±0) トヨタ自動車	13.3%	3	→	0) トヨタ自動車	8.0%
4	↑	(+5) グーグル(Google)	9.5%	4	↑	(+7) アップル(Apple)	4.8%
5	↓	(▲1) パナソニック	8.5%	5	↑	(+14) パナソニック	3.8%
6	↑	(+34) ソニー	8.0%	5	↑	(+32) NTTドコモ	3.8%
7	↑	(+5) アップル(Apple)	7.3%	7	↓	(▲2) グーグル(Google)	3.5%
8	↑	(+4) 任天堂	6.3%	7	↑	(+12) 花王	3.5%
9	↑	(+16) 楽天	5.8%	9	↑	(+2) 任天堂	3.3%
10	↑	(+15) サントリー	5.0%	9	↑	(+11) サントリー	3.3%
11	↑	(+1) 東日本旅客鉄道(JR東日本)	4.8%	10	↑	(+66) ソニー	3.0%
12	↑	(+27) NTTドコモ	4.5%	10	↑	(+26) 明治	3.0%
13	↑	(+26) 富士通	4.3%	12	↑	(+7) 三菱UFJ銀行	2.8%
13	↓	(▲8) 三菱商事	4.3%	13	↑	(+63) 富士通	2.5%
15	↑	(+70) 花王	4.0%	13	↓	(▲7) 全日本空輸(ANA)	2.5%
15	↓	(▲3) 伊藤忠商事	4.0%	13	↑	(+23) キリンビール	2.5%
17	↓	(▲5) アマゾン	3.8%	13	↑	(+6) カゴメ	2.5%
17	↑	(+68) シャープ	3.8%	17	↑	(+2) 三菱商事	2.3%
17	↓	(▲5) 日立製作所	3.8%	17	↑	(+59) 日本コカ・コーラ	2.3%
20	↑	(+19) 明治	3.5%	17	↓	(▲14) 味の素	2.3%
20	↑	(+19) 富士フイルム	3.5%	17	↑	(+2) 三井住友銀行	2.3%
20	↑	(+19) 住友商事	3.5%	17	↑	(+59) タニタ	2.3%
20	↓	(▲8) 三井物産	3.5%	17	↓	(▲10) 資生堂	2.3%
				17	↑	(+19) ワコール	2.3%
				17	↑	(+59) アステラス製薬	2.3%

※背景色有りは、共通している企業

図表G 第9回「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業ランキング」／父母・祖父母別上位

父・祖父 (n=400/複数回答)				母・祖母 (n=400/複数回答)			
順位	変動	企業名	回答率	順位	変動	企業名	回答率
1	→	(±0) 地方公務員	13.8%	1	→	(±0) 国家公務員	15.8%
2	→	(±0) 国家公務員	13.5%	2	→	(±0) 地方公務員	13.8%
3	→	(±0) トヨタ自動車	10.5%	3	→	(±0) トヨタ自動車	7.3%
4	↑	(+1) グーグル(Google)	6.3%	4	↑	(+2) パナソニック	5.3%
5	↑	(+32) ソニー	4.8%	5	↑	(+4) グーグル(Google)	4.8%
6	↑	(+2) アップル(Apple)	4.3%	6	↑	(+9) 任天堂	4.5%
7	↑	(+1) パナソニック	4.0%	7	↑	(+76) ソニー	4.0%
8	↑	(+16) NTTドコモ	3.8%	7	↑	(+29) アップル(Apple)	4.0%
9	↓	(▲4) 三菱商事	3.5%	9	→	(±0) サントリー	3.8%
10	↑	(+3) 任天堂	3.3%	9	↑	(+6) 楽天	3.8%

※背景色有りは、共通している企業

図表H 第9回「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業ランキング」／勤めてほしい業種

(n=800／複数回答)

順位	業種	全体		子	孫	男子	女子
		今回	前回				
1	医療	15.5%	13.8%	15.3%	15.8%	14.0%	17.0%
2	通信・情報(IT)	13.5%	11.4%	12.8%	14.3%	15.8%	11.3%
3	専門サービス	13.1%	12.8%	13.8%	12.5%	11.5%	14.8%
4	商社・卸売	6.0%	7.3%	6.3%	5.8%	7.8%	4.3%
4	教育	6.0%	6.9%	5.5%	6.5%	4.8%	7.3%
6	食品	4.5%	5.1%	5.3%	3.8%	3.3%	5.8%
7	化学	3.9%	2.9%	5.0%	2.8%	3.5%	4.3%
8	電気・ガス・水道	3.6%	2.5%	3.8%	3.5%	4.5%	2.8%
8	金融	3.6%	5.3%	4.3%	3.0%	2.0%	5.3%
10	運輸	2.9%	2.8%	3.3%	2.5%	3.5%	2.3%
11	建設	2.5%	1.0%	3.3%	1.8%	3.8%	1.3%
11	機械	2.5%	4.5%	3.3%	1.8%	3.3%	1.8%
13	不動産	1.8%	0.4%	2.5%	1.0%	2.3%	1.3%
14	娯楽	1.5%	1.6%	2.0%	1.0%	1.5%	1.5%
15	農業・漁業	1.1%	0.5%	1.3%	1.0%	1.5%	0.8%
15	小売	1.1%	1.5%	2.0%	0.3%	0.3%	2.0%
15	飲食・宿泊	1.1%	0.5%	0.8%	1.5%	1.3%	1.0%
18	金属	0.5%	0.4%	0.3%	0.8%	1.0%	0.0%
18	広告	0.5%	0.6%	0.8%	0.3%	0.8%	0.3%

※背景色有りは、上位3項目

図表I 第9回「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業ランキング」／ 重視するイメージ

(n=800／複数回答)

順位	企業イメージ	全体		子	孫
		今回	前回		
1	給与額	44.8%	51.8%	48.3%	45.0%
2	社員を大切にする	41.8%	44.0%	43.5%	41.3%
3	福利厚生	41.0%	41.4%	39.8%	44.8%
4	将来性	40.3%	40.9%	40.3%	42.8%
5	雇用形態	29.8%	32.8%	28.8%	32.5%
6	勤務地	27.9%	31.3%	24.8%	33.0%
7	子育て支援	15.0%	19.6%	15.3%	15.5%
8	業績	13.6%	10.3%	13.8%	14.0%
9	社会的責任	13.3%	15.8%	11.3%	16.8%
10	企業規模	11.5%	15.0%	11.3%	12.3%
11	残業時間	10.4%	13.8%	14.3%	7.0%
12	職種(ホワイトカラーorブルーカラー)	9.6%	7.8%	12.5%	7.5%
13	サービス残業の有無	8.6%	10.5%	12.0%	6.3%
14	転勤や異動の頻度	7.9%	10.9%	6.0%	10.3%
15	教育・研修制度	7.8%	8.9%	8.0%	7.8%
16	離職率	6.4%	6.1%	6.3%	6.5%
17	ノルマ	3.8%	4.0%	4.3%	3.5%

※背景色有りは、上位3項目

図表J 第9回「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業ランキング」／ 稼いでほしいと考える最低年収

(n=800／複数回答)

NO.		全体		子	孫	男子	女子
		今回	前回				
1	300万円以上	12.9%	10.0%	14.8%	11.0%	8.0%	17.8%
2	400万円以上	16.4%	13.8%	16.8%	16.0%	16.8%	16.0%
3	500万円以上	20.0%	20.8%	19.5%	20.5%	18.3%	21.8%
4	600万円以上	11.9%	13.4%	15.0%	8.8%	14.5%	9.3%
5	800万円以上	8.0%	11.0%	8.3%	7.8%	10.3%	5.8%
6	1000万円以上	10.4%	10.2%	11.6%	11.8%	15.6%	7.3%
8	年収は気にしない	23.0%	21.0%	21.8%	24.3%	20.8%	25.3%

※背景色有りは、上位3項目

図表K 第9回「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業ランキング」／

第7回「就職したい企業・業種ランキング」調査との比較

(n=800／複数回答)

(n=440／複数回答)

子・孫に就職して欲しい企業		就職したい企業	
順位	就職先	順位	就職先
1	国家公務員	1	地方公務員
2	地方公務員	2	国家公務員
3	トヨタ自動車	3	グーグル(Google)
4	グーグル(Google)	4	明治
5	パナソニック	5	アマゾン(Amazon)
6	ソニー	6	味の素
7	アップル(Apple)	7	日本赤十字社
8	任天堂	8	森永乳業
9	サントリー	9	ソニー
10	楽天	9	東日本旅客鉄道(JR東日本)
11	NTTドコモ	11	全国農業協同組合連合会(JA全農)
12	アマゾン(Amazon)	12	日清食品
12	伊藤忠商事	13	日本郵便
12	東日本旅客鉄道(JR東日本)	13	LINE
12	三菱商事	13	大塚製薬
16	花王	13	富士フイルム
16	富士通	13	パナソニック
16	明治	13	東海旅客鉄道(JR東海)
19	日立製作所	19	集英社
20	富士フイルム	20	山崎製パン
		20	サントリー
		20	日立製作所
		20	講談社

※背景色有りは、共通している企業